

馬 闘春 2014年元旦 馬

れんごう中越地協

第808号 2014.1.1
 連合中越地域協議会
 長岡市東蔵王2-2-68
 TEL 0258-24-0515
 FAX 0258-24-8930
 発行人 矢島 良彦
 定 価 1部10円
 購読料は会費を含む



新春にあたり
 連合中越地域協議会
 議長 矢島 良彦

平成二十六年、午年の新年を迎え、本年が皆様にとって良き年になりますよう、ご祈念申し上げます。

さて、様々な運動課題がありますが、これからの労働運動で重要なことは、『労働組合が自立した持続可能な経済社会システムを前提としたまちづくりへの関与』ではないでしょうか。組織率の低下とともに労働組合の存在が希薄になりがちであり、特に連合として労働組合の社会的責任を示す点に関しては未組織労働者や地域生活者へのアプローチが大切ですが、どうやって見出していくかが課題であり、それを克服する術がまさにまちづくりへの挑戦でしょうか。

今、市場原理主義に基づいた経済成長優先の社会は、環境問題や地域間格差など、多くの弊害をもたらしてきました。人口減少や高齢化社会、グローバル化という大きな環境変化の中で、需要そのものが成熟しつつあることやエネルギー資源・自然環境の有限性ということを認識し、『経済発展の追及』から『経済・社会・環境のバランスの追及』へと社会の目標の転換をはかり、身近な生活の場面である地域社会を起点として真に豊かな社会の実現をめざしていくことが求められています。

まちづくりの視点においては、『均衡ある発展』から『個性ある発展』へ『中央政府・官僚主導』から『地方のNPOや多様な主体の参加』へ国の関わりを大きくシフトしていくことが必要だと考えられています。また、地域で培ってきた伝統や文化、技術、資源等に関する知識や情報をもとに、それぞれの地域のあり方を自ら考え、雇用の場を生み出すことによつて、地域の自立を図っていくことが期待されます。

これらのことは初めてチャレンジするのではなく、既に地協活動では、社会福祉協議会や労働協、NPO団体と連携し、行政サービスのみではカバーしきれない領域を担う活動をおこなってきました。それが眼に見えたものとして意思表示が行われたのが、昨年開催された「ワークライフ・フォーラム in 長岡」で、労働協、NPO団体、地域団体が一堂に集う会であり、労働組合が強く関わりをもつべき団体や組織体なのです。これらへの強力な関与こそが連合中越がめざす、『自立した持続可能な日本の地協活動』であるわけです。また、当然ながら地域の拠り所としてのライフサポートセンター事業や生活困窮者支援事業を推進し、働く事を軸として地域の関わりを大切に、組織された組合員だけでなく全ての労働者の福祉向上をめざすことが原点です。

そういう意味で、地協では万全な体制を構築しつつありますので、様々な地域活動に産別・単組の皆さんの関わりを持って頂くことをお願いいたします。

そして、更に中越管内に地協の運動を浸透させ、組合員の負担に配慮することはもちろん、社会正義・公平公正な社会づくりにまい進し、地域の労働運動の活性化に貢献していきましょう。

最後に、本年も変わらぬご指導を賜りますようお願いし、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

あけまして
 おめでと〜うございませす

議長	矢島 良彦	U Aゼンセン
副議長	横澤 勝之	自治労
副議長	羽賀 実	J A M新潟
副議長	小堀 宏彦	電機連合
副議長	火野 健悟	J P 労組
副議長	田野 吉昭	電力総連
事務局長	小林 守	情報労連
事務局長	青柳 拓二	日教組
事務局長	松田 淳	自治労
幹事	本田 淳一	U Aゼンセン
幹事	高見 雅志	J A M新潟
幹事	伊丹 信夫	交通労連
幹事	金子 敬	ヘルスケア協
幹事	多田 将行	自動車総連
幹事	小池 昭夫	J R総連
幹事	寺尾 邦宏	日教組
幹事	皆川 清市	情報労連
幹事	山田 拓己	運輸労連
幹事	藤澤 和浩	私鉄総連
幹事	今井 稔	基幹労連
幹事	平井 章	J E C連合
幹事	山田 康浩	全水道
幹事	富岡 幹雄	見附支部
幹事	関口 善仙	小千谷支部
幹事	中嶋 信幸	北魚沼支部
幹事	小林 友和	南魚沼支部
幹事	山口耕一郎	十日町支部
幹事	石塚 亮	S J ネット
幹事	高橋 裕子	S J ネット
幹事	齋藤 亮	S J ネット
幹事	片桐 真治	紙パ連合
幹事	小玉 太祐	全労金
幹事	内金 大	事務局
書記	金内 咲子	事務局



未来に向け たく 「逞ましく前へ、長岡。」

長岡市長 森 民夫

た活動が評価されています。さらに、「ながおかライフサポートセンター」は、弁護士、金融機関、社会保険労務士、カウンセラー、NPOなどと連携し、勤労者が困った時の頼れる「駆け込み寺」として、勤労者と行政をつなぐ橋渡し役となり、市民の心強い存在となっています。

昨年7月末の豪雨災害では、甚大な被害を受けた乙吉町で総勢110人の皆さんから、それこそ泥だらけになりながら復旧活動にご尽力いただきました。ほかにも、労働者の生活に役立つセミナーの開催、柿川周辺の清掃、アジア・アフリカ救援米運動など、その幅広い活動は、市民力によるまちづくりを進める長岡の模範ともいえるべき姿です。

さて、雇用情勢においては、求人数の増加などによる改善が見られますが、雇用のミスマッチなどによる厳しい状況もあります。市では、ハローワーク長岡や長岡商工会議所で組織する「長岡市雇用対策協議会」で連携を取りながら、引き続き就職支援を取り組んでいきます。

加えて、企業への支援と雇用の確保を積極的に進めていきます。信用保証料の補助率拡大や設備投資への補助、研究開発への支援をはじめ、住宅リフォームや販路拡大への支援など、特に中小企業のニーズに合わせた施策を実施しています。就労や進路に悩む若者を支援している長岡地域若者サポートステーションには、4月から11月までに延べ1,300件に達する相談が寄せられる状況であり、教育や福祉、医療、労働など機関で組織する「若年者自立支援ネットワーク会議」には、連合中越様からも委員の一員としてご協力いただいています。

また、私は現在、全国813市区で構成する全国市長会の会長を務めておりますが、皆様の声をしっかりと受け止め、雇用就業対策をはじめ、地域経済の活性化、社会保障制度の充実などを提言としてまとめ、国に積極的な措置を講じるよう要請しているところです。

今年は、7・13水害や中越大震災から10年を迎えます。幾多の災禍を乗り越えてきた不撓不屈の精神、この10年で生まれた絆や結束力で、次の10年先の未来に向け、希望と誇りの持てるまちを一緒につくっていきましょう。

本年も連合中越の皆様をはじめ関係機関のご支援ご協力をお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

連合中越様におかれましては昨年、長岡で初の「ワーク・ライフフォーラム」を開催していただきました。県内各地から労働、福祉、NPOなど多くの参加者を集め、安心・共生の福祉社会に向けた知見を深められたことに心より敬意を表します。

また、生活困窮者の生活と自立を支援する「長岡パーソナル・サポート・センター」は8カ月で相談件数1,800件を超え、相談者に寄り添った



新年のごあいさつ

見附市長 久住 時男

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決まりました。経済波及効果などに対する期待はもちろんですが、それ以上に、出場を目指す若者たちの頑張りや、オリンピックならではのスポーツマンシップが、国民に夢と希望を与えてくれるものと期待をしています。若者の頑張りといえば、市内でも、スポーツ、クラブ活動などを問わず、素晴らしい活躍の報告を多くいただいた一年でした。西中学校女子ソフトテニス部の全国制覇、新潟小学校獅子舞児童クラブの博報賞や田井小学校の朝の読書大賞の受

賞など、「日本一」と評価される活動が多くあり、大変誇らしく感じました。見附の子どもの活躍と、それを支えた先生、地域の方々や保護者の皆さんに敬意を表します。

また昨年は、これまでの取り組みの成果ともいえる「見附ブランド」に注目が集まった年だったように思います。

8月には、「道の駅パティオにいがた」がオープンしました。従来の道の駅の機能に、健幸や防災の要素を加えた、今までにない複合施設ということから大きな反響がありました。オープンから3か月で約30万人の方にご来場いただいております。今後も、開園5年目を迎えたみつけイングリッシュガーデンなどとともに、見附の観光拠点の一つとしても、その一翼を担ってくれるものと期待をしています。

10月には、姉妹都市のブラジル・マイリンケ市を訪問し、見附市の防災の仕組みを伝えてまいりました。その背景には運命的なエピソードもありました。マイリンケ市が新しい防災対策を模索していたところ、JICA(国際協力機構)が防災対策で成果を上げている見附市を紹介したのです。姉妹都市だからというわけではなく、「防災」が2つの市を引き合わせたのでした。「市民の力が支える防災」という「見附ブランド」を地球の反対側に発信することができました。

また、重点施策として掲げる「スマートウエルネスみつけ」も健幸なまちづくりの実現に向けて着実な歩みを進めています。8県10市が集まって5年前に始めたスマートウエルネスシティの研究会も、現在は22府県37市町の賛同を得るまでになり、健幸なまちづくりをリードする見附市の取り組みが全国に広がりを見せています。

さて、新しき年2014年、これまで「市民との協働のまちづくり」によって築き上げてきた「見附ブランド」をさらに磨き上げることができるよう、引き続き市民の皆さんとともに知恵を出し合って、より魅力のあるまちづくりを進めていく所存です。ご支援をお願い申し上げます。

最後に、本年が市民の皆さまにとりまして、幸多い年であることを心よりお祈り申し上げ、新春を迎えてのごあいさつとさせていただきます。

新年おめでとうございます KuruCo 総合生協の宅配

実施中

冬の新規ご加入キャンペーン

特典 1 4品プレゼント

特典 2 お届け手数料個人宅配 210円・ペア宅配料 84円が

申込み〆切 2/28(金)

お届け手数料 8週間連続 0円

特典 3 KuruCoカタログ 10品以上購入で 10%OFF

お申し込み・お問い合わせ資料請求は下記まで

0120-222-559 KuruCoコールセンター 月~金曜9:00~19:00

総合生協 検索 http://www.niigata.coop/

新年明けまして おめでとうございます

R 355きん

私達くろぎん)の使命、それは「はたらく人たちの生活応援」。

これまで、これから、あなたのそばで暮らしを応援しつづけていきます。